

内之浦森林組合 × 内之浦中学校

企業 × 教育



内之浦森林組合は定期的に近隣の小中学校の子どもたちに対し、体験学習を行っています。

今回は、内之浦中学校の2年生を対象に2月25日に森林・林業体験学習を行いました。

実際の作業現場で、まず森林や林業について説明をうけたあと、実際の作業を見学しました。作業見学では、チェーンソーを使った間伐の作業や、切り倒した木の枝をはらったり同じ長さの丸太に切ったりするプロセッサーなど様々な林業用の重



機作業を間近で見学し、チェーンソーや重機の大きな音に驚きつつも興味津々に見学する子どもたちの姿がありました。

チェーンソーの作業を実演した宮園さんは、自身も卒業した内之浦中学校の後輩たちを前に少々緊張しつつも、笑顔で作業を見せていました。



肝付町の人口は、14,227人(令和2年国勢調査)。そのうち、15歳未満は1,654人。全体人口の11.6%、65歳以上の人口は5,886人と、少子高齢化社会の一途をたどっています。

また、高校卒業と同時に進学や就職で町外に出てしまう子どもたちも少なく、今後一層の労働力不足も懸念されます。

3つの企業の活動からは、今だからこそできること、肝付町だからこそできることを行い、肝付町の未来を担う人材を育てようという思いを感じました。